

### 3 - 14 首都圏精密基盤傾動測量及び首都圏精密変歪測量の結果

#### Results of Precise Leveling and Radial Base Line Strain Measurements in the Metropolitan Area

国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1図は小平，第2図は新宿，第3図は霞ヶ関放射基線測量結果である。いずれも有意な変動はみられない。

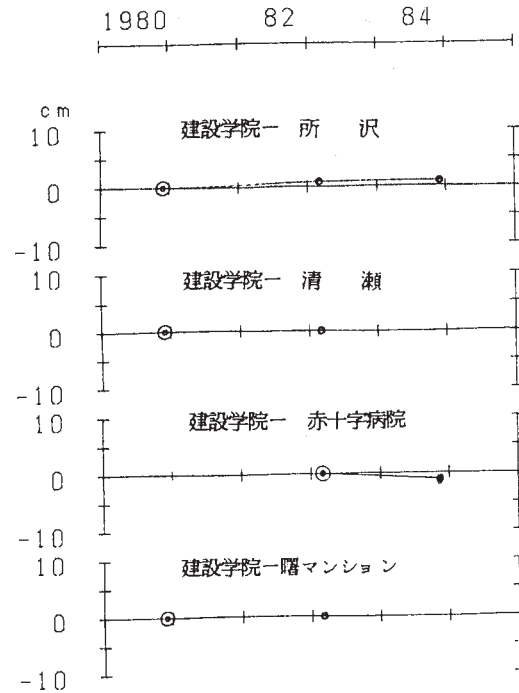
第4図は精密基盤傾動測量結果である。西部の立川断層付近，東部の市川～船橋付近に10mmを超える隆起がある。

#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院：首都圏精密基盤傾動測量及び首都圏精密変歪測量の結果，連絡会報，**30** (1983)，73 - 75.
- 2) 国土地理院：首都圏精密変歪測量結果，連絡会報，**33** (1985)，152 - 155.

測定年 区 間	1	2	3	3- 1	3- 2
	1980. 11	83. 02	84. 11		
建設学院一曙マンション	5524. 82 <sup>m</sup>	82 <sup>m</sup>	84. 11 <sup>m</sup>	--- cm	--- cm
建設学院一 所 沢	9212. 91	. 92	. 92	1	0
建設学院一 清 瀬	5630. 94	. 94	---	---	---
建設学院一 赤十字病院	6493.	. 35	. 34	---	-1

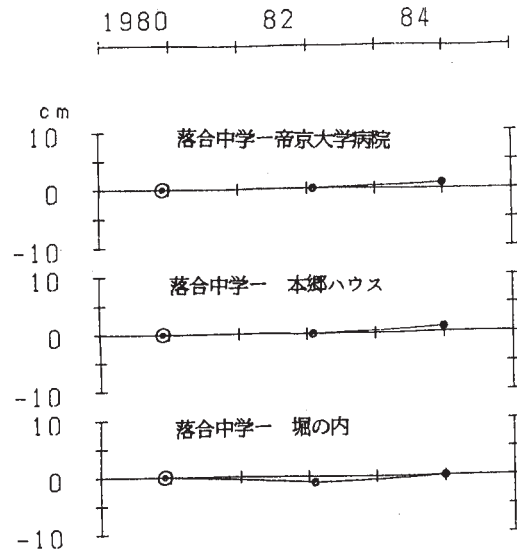
曙マンションは、1984年4月 日野地区にて再設した。



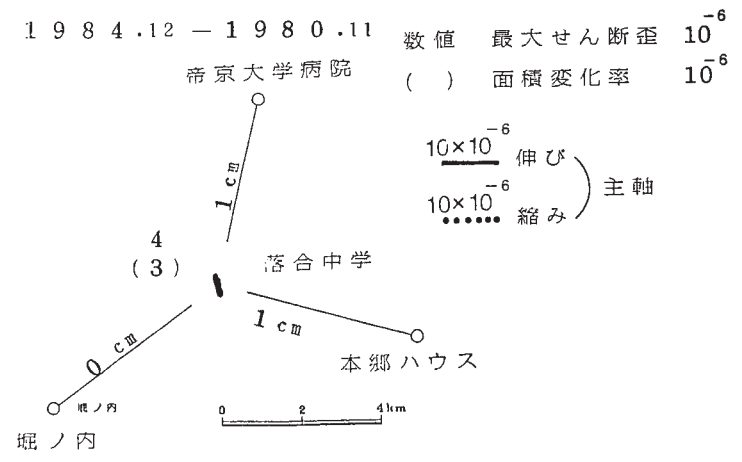
第1図 小平精密変歪測量結果

Fig. 1 Results of distance measurements of the Kodaira radial base-lines.

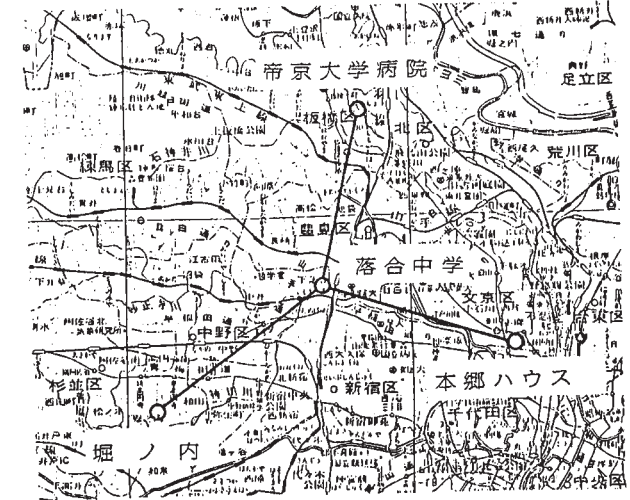
測定年 区 間	1	2	3	3- 1	3- 2
	1980. 11	83. 01	84. 12		
落合中学—帝京大学病院	4698. 78 <sup>m</sup>	. 78 <sup>m</sup>	. 79 <sup>m</sup>	cm 1	cm 1
落合中学— 本郷ハウス	5334. 02	. 02	. 03	1	1
落合中学— 堀の内	5128. 64	. 63	. 64	0	1



辺長変化及び水平歪



位置図



第 2 図 新宿精密変歪測量結果

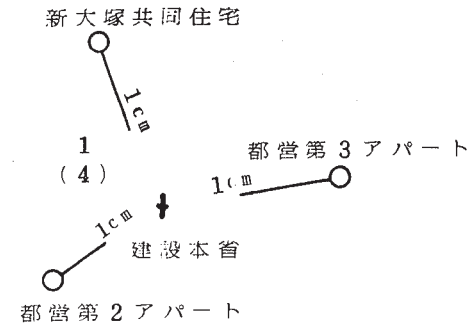
Fig. 2 Results of strain measurements of the Shinjuku radial base-lines.

辺長変化

測定年 区 間	1	2	2-1
	1982.03	85.02	
建設本省-都営第2アパート	4574.06 <sup>m</sup>	.07 <sup>m</sup>	1 <sup>cm</sup>
建設本省-都営第3アパート	6703.74	.75	1
建設本省-新大塚共同住宅	5911.77	.78	1

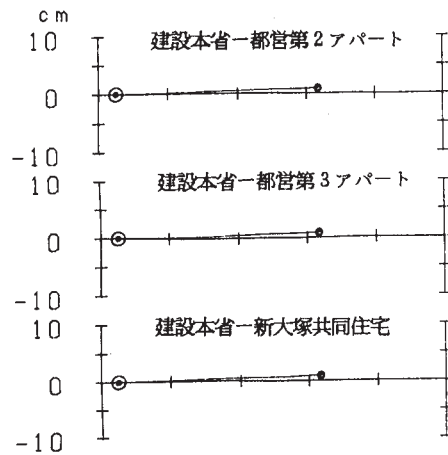
水平歪

1985.2 ~ 1982.3

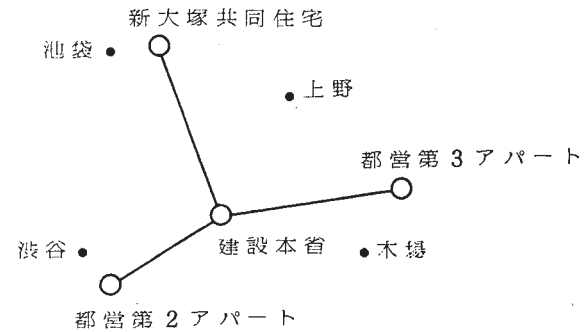


$5 \times 10^{-6}$  伸び 主軸  
 $5 \times 10^{-6}$  縮み  
 数値 最大せん断歪  $10^{-6}$   
 ( ) 面積変化率  $10^{-6}$

1982 84



位置図



第3図 霞ヶ関精密変歪測量結果

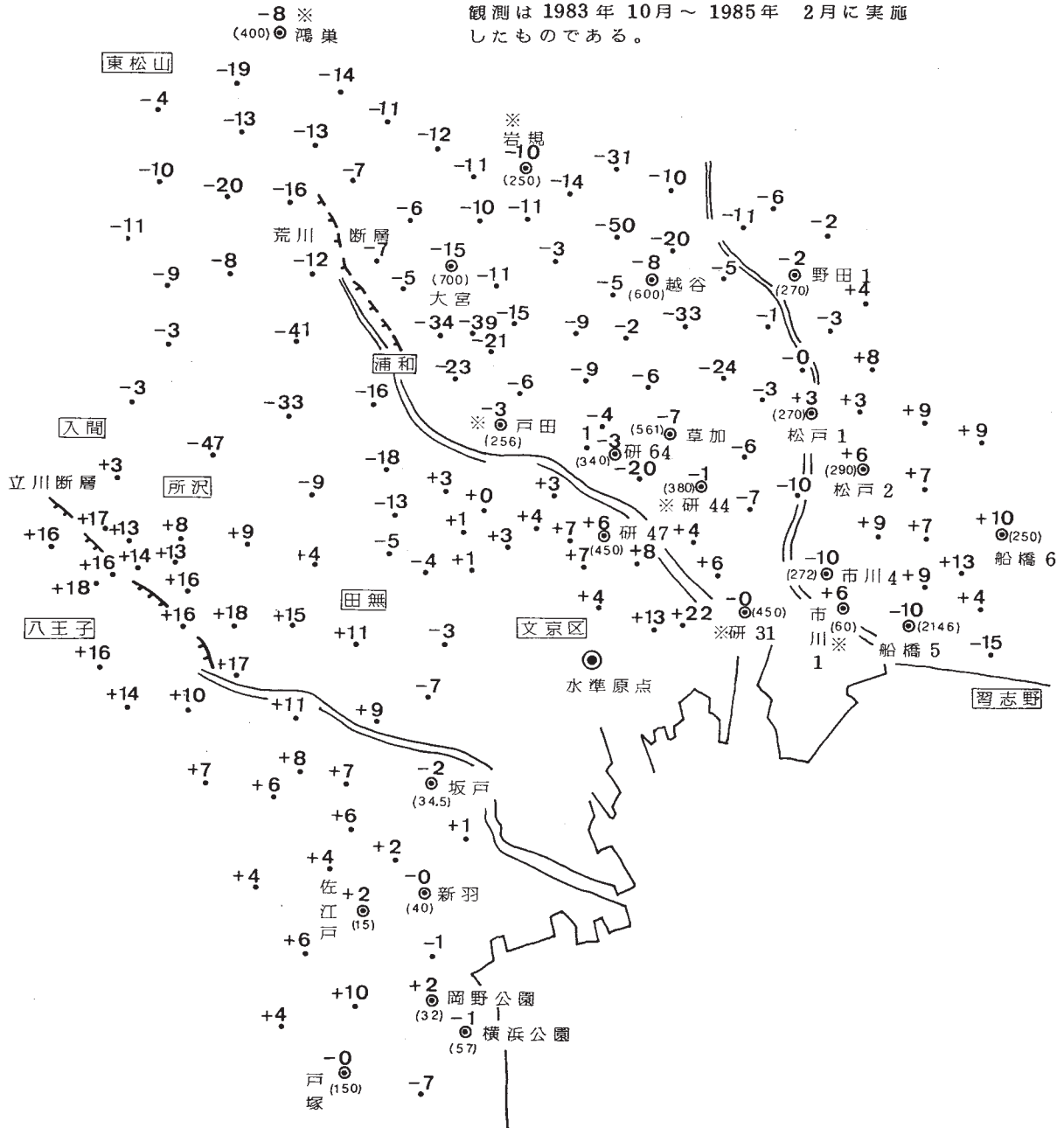
Fig. 3 Results of strain measurements of the Kasumigaseki radial base-lines.

1984.5 — 1982.5  
(統一日) (統一日)

単位：mm

- ：日本水準原点（仮不動点）
- ：基盤傾動点
- ◎：地下水観測井

- ・ ( ) の数値は深さをmm単位で示す。
- ・ 観測井の変動量は、※印は内管の変動量、無印は外管又は単管の変動量を示す。
- ・ 1982.5の統一日の観測は1981年10月～1983年1月に、1984.5の統一日の観測は1983年10月～1985年2月に実施したものである。



第4図 首都圏精密基盤傾動測量結果

Fig. 4 Results of precise leveling in the Metropolitan Area.